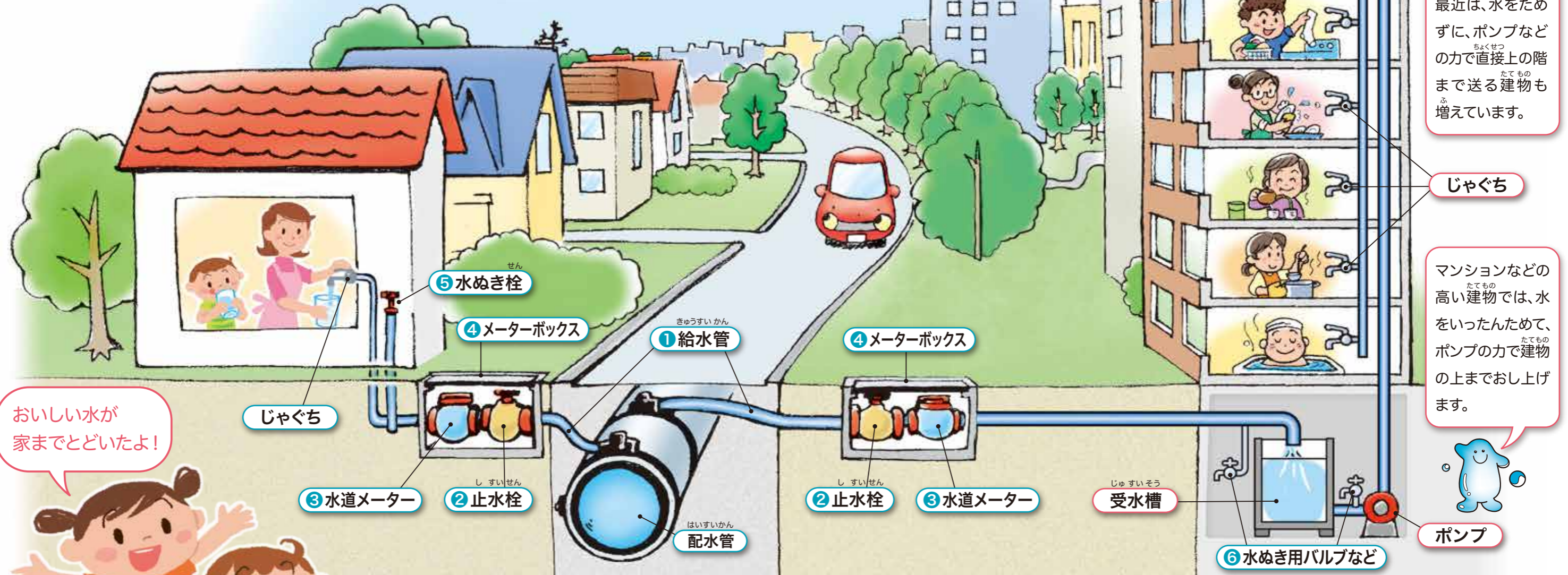


じゃぐちまで水を運ぶ 給水装置

札幌のすみずみまで送られた水道水は、配水管から給水管に分かれてみなさんの家や学校のじゃぐちにたどりつきます。配水管から分かれる部分(給水管)からじゃぐちまでの設備を給水装置といいます。



おいしい水が家までとどいたよ!



建物の屋上などに水をためてから、それぞれの家へ送ります。最近では、水をためずに、ポンプなどの力で直接上の階まで送る建物も増えています。

じゃぐち

マンションなどの高い建物では、水をいったんためて、ポンプの力で建物の上までおし上げます。

ポンプ

① 給水管

配水管からそれぞれの建物に水を引きこむ管

② 止水栓

家全体の水を止めるための栓

③ 水道メーター

使った水の量を記録する装置。水道料金を決めるために使います。

④ メーターボックス

水道メーターや止水栓を入れる箱。家のしき地内にあります。

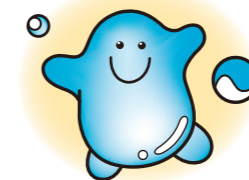
⑤ 水ぬき栓

寒い日に給水管が凍るのをふせぐため、管の中の水をぬく栓

⑥ 水ぬき用バルブなど

マンションなどの建物にある点検用のじゃぐち。停電でポンプが動かさない時でも水が出せます。

しらべてみよう



みなさんの家や学校の給水装置はどこにあるかな?

.....

.....

.....

.....

